

# MARLON DANIEL - CONDUCTOR



PRIZEWINNER AT THE 2018  
BUCHAREST SYMPHONY ORCHESTRA  
INTERNATIONAL CONDUCTING COMPETITION

ENSEMBLE DU MONDE  
Music Director

FESTIVAL INTERNATIONAL DE MUSIQUE SAINT-GEORGES  
Artistic and Music Director

ORQUESTA SINFÓNICA NACIONAL DE CUBA  
Guest Conductor

PAZARDZHIK SYMPHONY ORCHESTRA  
Guest Conductor

'... 自然と巨大な才能' シカゴ・サンタイムズ

".. 彼の芸口は素晴らしく口外れている“プラウダ-モスクワ

“顕著な若い指口者がスコアの完全なコマンドを示した。” アムステルダム ニュロス

彼の世代の最もダイナミックな指口者、マロンダニエルは、'自然と巨大な才能' として口口され (シカゴロサンタイムズ)、彼の芸口は、「素晴らしく口外れている」として口口されている

(プラウダ-モスクワ)。2014 年度 John and Mary Virginia

Foncannon 指口者口者であり、いくつかのヨロロッパとアメリカ合口国で最も口威のある会口、カネギ口  
ホルルやプラハのRudolfinum、そして国口的な音口祭でも活口。Yuriy BEKKER, Koh Gabriel KAMEDA, Julian MILKIS,  
Magali LÉGER, Kristin LEWIS, Rachel BARTON-PINE, Eric SILBERGER, Russell THOMAS, Deborah  
VOIGTなど国口的なアロティストとも共演。

彼は他にも メイベル

ヘンダロソソ口念助成金、ロズハヌス口学金、シカゴ市からの口秀音口成の名誉口、ダルフルでの  
危口への意口をもたらす彼の慈善の仕事が口められ、国口から 2008 年 'アロティストの声' 口を受口。

彼はマンハッタン音口学校、アメリカ-フォンテロヌブ口音口院(フランス)、セントロ口デ口  
エステイデイオス口ムジカ口レイサ口ク口アルベニス(スペイン)、プラハ

アカデミ口で教育を受け、在学中にプラハ口シンフォニエツタの准指口者を口めた。また James and  
Lola Faust Fellowship 受口のためにサ口口サイモン口ラトルとベルリン口フィル、フィンランド、パヌラ  
アカデミ口のヨルマ パヌラのアドバイスを口得た。

彼はアフリカとアフリカ系アメリカ人作曲家、サン口ジョルジュからジョ口ジウオ口カ口

の作品を演奏する 最も重要な指口者の一人である。2011 年にウイリアム口グラント口

スタイルの象口的なアフリカ系アメリカ人交口曲のロシア初演を口施し、作曲家の作品のチャンピオン  
としてスタイル家族口口の口口を受け取った。

生存する口代作曲家による音口の口心なサポ口タ口でもあり、Aldophus HAILSTORK, Giya KANCHELI, Matthew  
KAJCIENSKI, Libby LARSEN, Dominique LE GENDRE, Nkeiru OKOYE, Fred ONOVWEROSUOKE, Patrick SOLURI, Eino TAMBERG, Lev  
ZHURBIN と密接に口わり、これら 作曲家の初演公演を口施。彼のレコ口ディング

「フェニックスは永口に」(ハンプソン口シスラ口作曲) MSR クラシッ クラベルは 絶口され、2011  
年グラミ口口に考口された。

口在アンサンブル口デュ口モンドと Colour of Music Festival 音口口督、ソフィア口

シンフォニエッタの首席客演指揮者、サンジョルジュ国音祭芸術監督、  
アフリカおよびアフリカカリブ系作曲家  
に就く国シンポジウムの共同監督、ナツソ音会が主催し、アトランティスリゾート、Société  
Générale, アメリカ合衆国の大使主催のバハマ国音祭の芸術監督を務める。  
さらにパザルジク州交響客演指揮者、ソフィア  
オペラ、ブルガリアバレエのカバリエ/アシスタント指揮者、バハマ国立交響指定指揮者、コロンビア  
大学教員大学のゲスト、アーティストインレジデンスでもある。

[www.marlondaniel.com](http://www.marlondaniel.com)